

平成25年9月30日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社原田に「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社原田（代表取締役：原田 義人）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社原田に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取組みの状況」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、①本社工場においてエコアクション 21 に基づく環境マネジメントシステムを導入し、毎年、環境保全対策の進捗状況を確認しながら目標の見直しや取組みを改善しておられる点、②製パンの金型形状の改良等による環境負荷削減効果を把握し、効率的な環境負荷削減の取組みを推進されている点、③バターを使用する際に発生するバターミルク液を飼料としてリサイクルするなどの生産工程における取組みや、高崎工場に自社で培養した酵母菌を活用して油分を分解する排水処理施設を設置し、廃棄物発生量を削減する取組みなど、環境保全に向けた取組を促進しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



【本社工場の太陽光発電システム】



【環境負荷低減に向けて改良された製パン金型】



【高崎工場の最新鋭排水処理施設】

以 上